



かけはし

第59号

令和8年10月15日

編集・発行

須賀川市農業委員会

TEL.0248-88-9165
(直通)

守ろう農地 つなごう未来へ

新体制スタート!

目次

- ・ 農業委員紹介 P 2
- ・ 農地利用最適化推進委員紹介 P 3
- ・ 会長、委員長あいさつ P 4
- ・ 編集後記 P 4

農業委員を紹介します

◆任期

令和8年7月20日～

令和11年7月19日

◆役割

市内の農地全体の実態把握に努め、農地法等の許可案件について審議・決定します。

◆主な業務

- ▽農地の売買、貸借などの権利移動や農地転用に伴う許可可
- ▽遊休農地の発生防止・解消の促進
- ▽農政に対する意見・要望を踏まえた意見書の提出
- ▽農業振興の調査、情報提供
- ▽農業者年金の加入推進



わたなべ ひさのり
渡邊 久記
【大桑原】



こえだ けいいち
小枝 啓一
【山寺町】



すず き まさひろ
鈴木 昌宏
【前田川】



あり が やすし
有我 康志
【浜尾】



ね もと よしかず
根本 芳一
【仁井田】



おおつき きんいち
大槻 金市
【小倉】



やぎめ まりよし
柳沼 守好
【江持】



あり ま しげかつ
有馬 茂勝
【岩淵】



いわ い てつ お
岩井 哲男
【稲】



もり た まさ き
森田 正樹
【木之崎】



いがらし はじめ
五十嵐 一
【矢田野】



よこ た ゆうじ
横田 雄二
【日照田】



か とう まさな お
加藤 正直
【雨田】



さ とう かずひろ
佐藤 和浩
【滑川】



ほん だ
本田 さおり
【森宿】



さがら たかゆき
相楽 貴行
【大久保】



ふるかわ しゅういち
古川 修一
【矢沢】



なかはら としやす
中原 利保
【今泉】



はんざわ おさむ
半澤 修
【志茂】



▽農業者年金の加入推進

▽農政に対する意見・要望を踏まえた意見書の提出に関し意見を述べる

▽遊休農地の発生防止・解消の促進

▽「農地等の利用の最適化に関する指針」の策定・変更について意見を述べる

▽総会に出席し、担当地区における現場活動について意見を述べる

◆主な業務

◆役割
担当地区で、農地の権利移動の情報収集や、担い手への農地集積を推進します。

◆任期

令和 8 年 7 月 20 日
令和 11 年 7 月 19 日

農地利用最適化 推進委員を紹介します

稲 田



はしもと よしつぐ
橋本 良継



おお かわら まさみつ
大河原 正三



よしだ かずお
吉田 和男
(旧市内・西袋)



さとう あつし
佐藤 敦
(西袋)



や ない さだかず
箭内 定和
(旧市内・浜田)

西 袋 ・ 浜 田 ・ 旧 市 内

仁 井 田



ね もと みつよし
根本 充佳



しま き のぼる
島木 登



もりあい しげよし
森合 重義



なみ き さとる
並木 寛



なまた め えいいち
生田目 英一



みず の ゆきお
水野 幸雄

小 塩 江

長 沼



いけ だ まなぶ
池田 学



むろ い しやういち
室井 昭一



か とう ひろたか
加藤 博孝



あんどう しゆんや
安藤 俊弥



まつかわ たかし
松川 孝



す が ま ひろし
須釜 弘



え とう こういちろう
江藤 幸一郎

大 東

岩 瀬



や べ ゆきお
矢部 幸雄



に へい けいいち
二瓶 恵一



すが い はるお
菅井 治男



いそが い しんや
磯海 新也

会長就任あいさつ



根本 芳一



本市農業委員会の業務推進につきましては、日ごろよりご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、私は、任期満了による農業委員改選に伴い、臨時総会において会長に選任されました。その重責に改めて身の引きしまる思いであり、本市農業の振興、発展のため、微力ながら寄与してまいれる所存でございますので、農業者並びに関係機関の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、農業情勢は高齢化や担い手不足をはじめ、国際情勢の不安定化、米価の乱高下、また近年は多発する自然災害等、多くの課題をかかえております。

農業委員会は、優良な農地を守るため、農地利用の最適化の推進、権利移動や農地転用の許認可を厳正に判断し、また「地域計画」による農地の集積、集約を促進し、担い手の確保につなげ、地域経済の安定と農業発展に資する活動をしてまいります。

今後とも、農業関係者の皆様におかれましては、変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

会長 根本 芳一
会長職務代理者 鈴木 昌宏

農地利用最適化
推進委員長就任あいさつ

森合 重義



このたび、7月22日に行われました農地利用最適化推進委員会において、委員長に選任されました。前農業委員としての活動経験を生かし、本市の農業振興、発展のため農業委員と協力し、委員長としての職責を果たしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨今の農業を取り巻く情勢は、農業従事者の減少、高齢化や担い手不足、農業資材価格の高止まりや気候変動による異常気象など、厳しい状況が続いており、身近な地域では「農地を誰がどのように守り、次の世代へ引き継ぐのか」が、これまで以上に大きな課題となっております。

このような中、農業委員会の必須業務に位置付けられている「農地利用の最適化」の推進は、ますます重要であり、農業委員と農地利用最適化推進委員が連携し、地域計画を踏まえて、担い手への農地集積・集約化や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進などに着実に取り組んでいく所存です。

地域の声に耳を傾け、関係機関とも連携しながら、本市農地の有効利用と地域農業の持続的な発展に、少しでも貢献できればと考えております。農家の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

委員長 森合 重義
副委員長 吉田 和男

広報委員紹介

- ◆五十嵐 一(委員長・長沼地区)
- ◆有我 康志(副委員長・浜田地区)
- ◆本田 さおり(西袋地区)
- ◆横田 雄二(大東地区)
- ◆大河原 正三(稲田地区)
- ◆水野 幸雄(小塩江地区)
- ◆根本 充佳(仁井田地区)
- ◆二瓶 恵一(岩瀬地区)



編集後記

7月20日より、新体制で農業委員会の業務が始まりました。各地域の農業委員、農地利用最適化推進委員を掲載しましたので、農地利用の調整や地域農業に関する相談役として、これからよろしくお願いいたします。

農業情勢は年々厳しく、従事者の高齢化や担い手不足による耕作放棄地の増加など身近な諸問題が多々ありますが、一方でひたむきにがんばる若手農業者もいます。

広報委員一同、「かけはし」とおして、地域の農業の取組みはもちろん、農業委員会の仕事などを全力でお知らせしていきます。

お楽しみに・・・

広報委員長 五十嵐 一